

中学歴史プリント（過去問類似）

飛鳥時代

名前

得点

/10

問1 7世紀の日本は、朝鮮半島から移住した渡来人を通じて仏教や最新の技術を受け入れるとともに、大陸の制度を学ぶなど国家の仕組みを整えていました。こうした時代のなか、天智天皇の死後にその跡継ぎをめぐって大海人皇子と大友皇子が争った、古代日本で最大規模とされる内乱を答えなさい。（2017年 高知公立入試 類似）

1. 壬申の乱 2. 承久の乱 3. 平将門の乱 4. 保元の乱

問2 7世紀後半、日本は唐や新羅による侵攻の脅威に備え、九州の大宰府周辺に「水城（みずき）」と呼ばれる大規模な土塁や、山城（朝鮮式山城）を築きました。これらの防御施設の築城にあたって、高度な土木技術を伝え、建設を指導した渡来人たちは、どこから来た人々が中心であったとされていますか。（2021年 滋賀公立入試 類似）

1. 百済 2. 新羅 3. 高麗 4. 渤海

問3 聖徳太子の摂政就任から平安京遷都に至る日本の古代政治史において、645年の大化の改新よりも後に起きたできごととはどれか。次の中から選びなさい。（2019年 香川公立入試 類似）

1. 大宝律令の制定 2. 十七条の憲法の制定 3. 冠位十二階の制定 4. 最初の遣隋使の派遣

問4 飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）が603年に定めた「冠位十二階」の制度は、それまでの「氏姓制度」による官職のあり方をどのように変えようとしたものですか。その目的として最も適切な説明を選びなさい。（2022年 高知公立入試 類似）

1. 家柄にとらわれず、個人の能力や功績がある人物を役人として登用すること。 2. 有力な豪族が代々特定の官職を独占し、世襲することを保証すること。 3. 地方の豪族に対して、領地の支配権を認める代わりに軍役を課すること。 4. 仏教の教えを広めるために、僧侶に対して位階を授けること。

問5 天智天皇の死後に発生した大規模な後継者争いである壬申の乱に勝利し、即位したのち、天皇を中心とする強力な中央集権国家の体制を整えた人物を次の中から選びなさい。（2025年 栃木公立入試 類似）

1. 天武天皇 2. 推古天皇 3. 聖武天皇 4. 桓武天皇

問6 飛鳥時代において、聖徳太子（厩戸王）を摂政に任命し、協力して天皇を中心とした国づくりを進めた日本初の女性天皇は誰ですか。（2026年 静岡公立入試 類似）

1. 推古天皇 2. 持統天皇 3. 天武天皇 4. 天智天皇

問7 飛鳥文化が栄えた時代の歴史的な出来事について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2019年 滋賀公立入試 類似）

1. 西暦607年に小野妹子が遣隋使として派遣され、大陸の優れた制度や文化が持ち込まれた。 2. 鑑真が来日して唐招提寺を建立し、仏教の正しい戒律が日本に伝えられた。 3. 聖武天皇が国ごとに国分寺を建て、奈良に東大寺の大仏を造立させた。 4. 空海や最澄が唐から新しい仏教を伝え、比叡山や高野山に寺院が開かれた。

問8 日本の古代の歴史において、645年に中臣鎌足とともに蘇我氏を倒し、大化の改新と呼ばれる政治改革を断行した中大兄皇子が、のちに即位した天皇の名称として正しいものを次から選びなさい。（2022年 徳島公立入試 類似）

1. 天智天皇 2. 天武天皇 3. 聖武天皇 4. 推古天皇

問9 聖徳太子が法隆寺を建立した背景にある、この時期の文化的な特徴として最も適切な説明を選びなさい。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. 仏教が本格的に受容され、大陸の建築様式を取り入れた寺院が国家や有力者によって建設された。 2. 国風文化が発達し、寝殿造と呼ばれる日本独自の貴族建築が広く普及した。 3. 武士が政権を握ったことで、質実剛健な禅宗の影響を強く受けた寺院が好まれた。 4. キリスト教の影響を受けた南蛮文化が流入し、石造りのドーム型建築が各地に築かれた。

問10 7世紀前半の推古天皇の時代、聖徳太子（厩戸王）らによって進められた国家体制の整備とともに発展した飛鳥文化について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 京都公立入試 類似）

1. 現存する世界最古の木造建築物とされる法隆寺が建立され、大陸の影響を受けた仏教文化が開花した。 2. 最澄によって比叡山に延暦寺が建てられ、平安京を守護する国家仏教としての役割を果たした。 3. 藤原頼通によって宇治に平等院鳳凰堂が建立され、極楽往生を願う浄土信仰が貴族の間に広まった。 4. 奥州藤原氏が陸奥国の平泉に中尊寺金色堂を建立し、北方の地における仏教の理想郷を目指した。